

車上作動処理委託契約事業者の皆さまへ

装備された全てのエアバッグ類の処理徹底を!!

当機構が実施する監査において、解体済みの車両でエアバッグ類が未処理の状況が散見されています。見落としやすいシートベルト・プリテンショナーや新機能のニーエアバッグ、シートクッション等も漏れなく処理いただくために、今回お送りする情報を是非ご活用ください。

同封の『エアバッグ類の種類と確認方法』は現場にお持ちいただき、適宜ご参照ください。

※ 未処理エアバッグ類が発見された場合、車上作動処理契約の解除等の措置を執らせていただく場合がありますのでご注意ください。

《 処理漏れ防止対策1 》

◆ 一括作動処理ツールの活用

自動車リサイクル法施行以降、エアバッグ類の処理台数は年々増加し、引取台数に占める処理台数も約40%を超える規模まで増加してきました。

また、装備車両の増加に伴い1台あたりに装備されているエアバッグ類の個数も増加し、最近販売されている車両には、多いもので20個近いエアバッグ類が装備されています。

これらエアバッグ類を安全、かつ、効率的に、また、処理漏れ等がないよう確実に処理を行うためには、専用ツールを利用し1度の操作ですべての部位の処理が可能な「一括作動処理方式」を実施することが有効です。

※ 1998年以降に販売された国内メーカーの新型車は一括作動処理が可能です。



SRS エアバッグ一括作動処理ツール

※ 一括作動処理ツールについては、現在、在庫切れとの報告を受けております。納期については販売窓口である豊通リサイクル(株)リサイクル事業部(上坂、宮本)(TEL:0467-70-7461)から改めてご案内させていただきます。

《 処理漏れ防止対策2 》

◆ 車台詳細情報での装備確認

自動車リサイクルシステムの「車台詳細情報」で、自動車メーカー等からの出荷時におけるエアバッグ類の装備個数が参照できます。

車台詳細情報 (JPRS0300)

前画面に戻る ログアウト 画面印刷 ヘルプ

1. 車台情報

◆車台基本情報		◆メーカー等提供のエアバッグ類装備情報 (「※」はオプション装着の可能性があるので、現車をご確認ください)			
車台番号	12345678901234567890	運転席	1		
型式	1234567890	助手席	1		
車名	NNNNNNNNNN	サイド	※		
移動報告番号	123456789012345	カーテン	0		
義務者メーカー名	NNNNNNNNNN	プリテン	2		
型式指定番号	8530	◆エアバッグ類 詳細情報			
類別区分番号	089B	一括作動システムへの対応	一括作動システム対応車両です		
◆リサイクル料金預託の有無		機械式の部位	シートベルトプリテンショナーのみ機械式を装備しています		
フロン類預託	有	その他1	サイドエアバッグはオプション装着のため装備を確認して下さい		
エアバッグ類預託	有	その他2			
◆車台装備情報		◆車台実車装備情報		◆エアバッグ類 適正処理情報	
フロン類車種クラス	乗用車等	フロン類装備	有	参照	
脱フロンエアコン	無	フロン類種別	DFC		
架装物区分	01:架装物よりリサイクル料金に含まれる	エアバッグ類装備	有		

部位ごとのインフレータの個数や特記事項が表示されているこの画面を印刷し、**作業場で装備を確認**することで、処理忘れを防止できます。

また、「エアバッグ類 車上作動処理 管理台帳」を事務所でまとめて記入する場合、現場で「車台詳細情報」に処理結果を記入し、事務所に手渡すことで処理実績を確実に把握することができます。

◆メーカー等提供のエアバッグ類装備情報 (「※」はオプション装着の可能性があるので、現車をご確認ください)					
運転席	1	取外 (機械式)			
助手席	1				
サイド	※	装備なし			
カーテン	0	個別作動		処理日 8/12	
プリテン	2				
◆エアバッグ類 詳細情報					
一括作動システムへの対応	一括作動システム対応車両です				
機械式の部位	シートベルトプリテンショナーのみ機械式を装備しています				

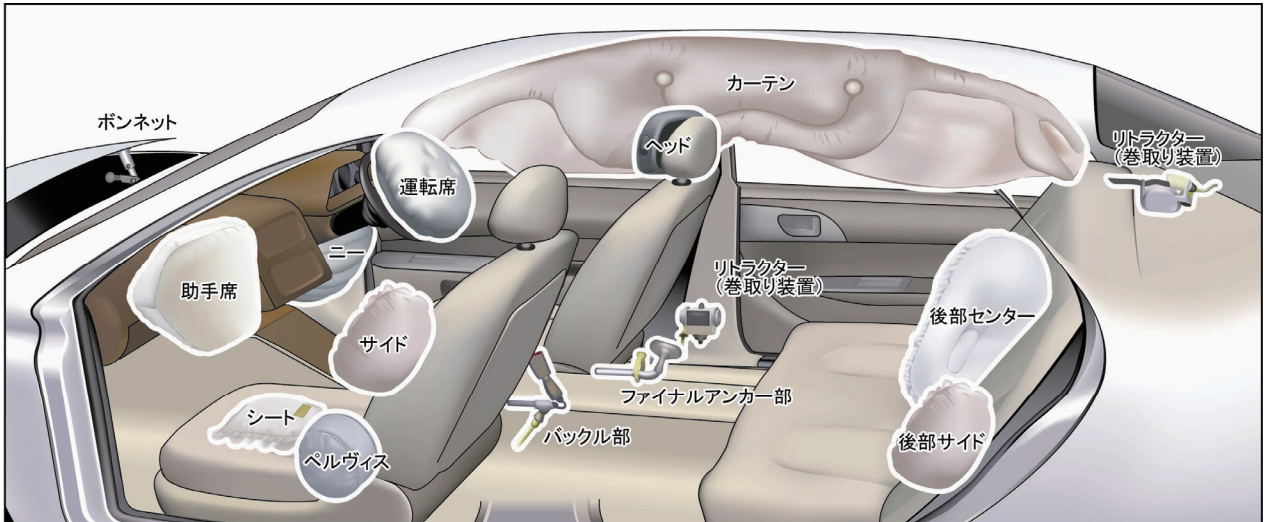
エアバッグ類の種類と確認方法

《 処理漏れ防止対策3 》

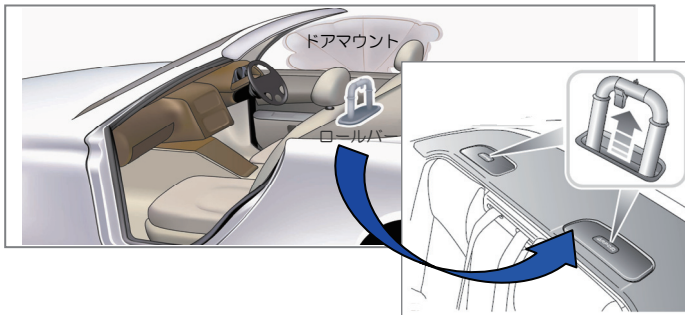
実車での装備確認

1. エアバッグ類の種類

現在販売されている車両には、運転席、助手席、シートベルト・プリテンショナーの他、サイドやカーテン、二等のエアバッグ類が装備されています（下図参照）。



ヘッドレストが動くタイプ、シートやボンネットを持ち上げるタイプなどバッグが膨らまないものも、シートベルト・プリテンショナー同様、エアバッグ類として処理が必要です。

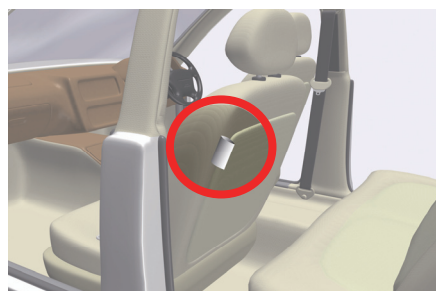


2. エアバッグ類装備有無の確認方法

エアバッグが装備されている部位には、必ず「SRS」「AIRBAG」「SRS AIRBAG」といった表示があります。



運転席



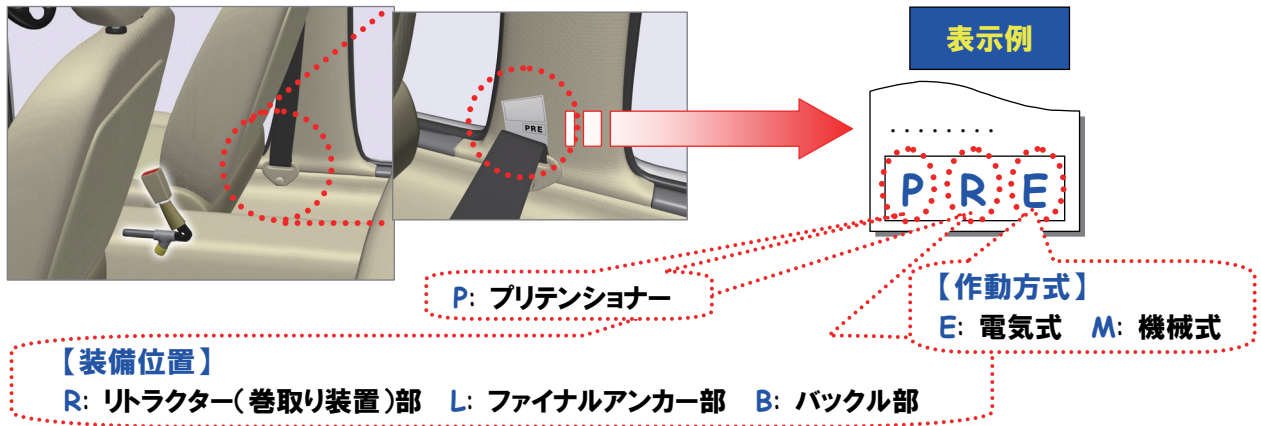
サイドエアバッグ



カーテンエアバッグ

3. シートベルト・プリテンショナー装備有無の確認方法

シートベルト・プリテンショナーが装備されている車両は、ベルト・アンカー付近のタグに装備位置を示すアルファベットが表示されています。



※ 【PRLE】と表示されている場合、リトラクター部とファイナルアンカー部の両部に装備されています。

※ 一部車種には「表示がないもの」や「表示方法が異なるもの」があるため、車台詳細情報や各社の適正処理情報を参考に全てのプリテンショナーを処理してください。

4. シートベルト・プリテンショナーの作動状況の確認方法

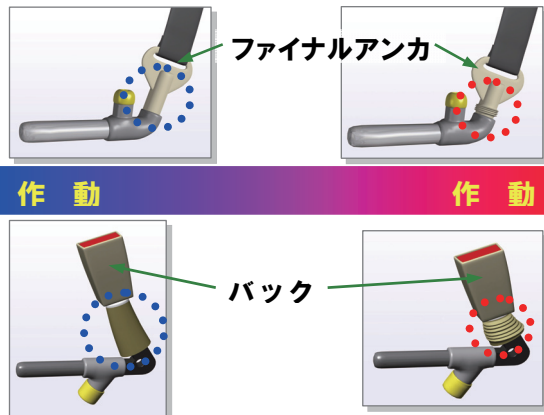
シートベルト・プリテンショナーは、装備位置によって作動後の状態が異なります。

リトラクター(巻取装置)部



作動するとシートベルトが張りつめて、引き出せない状態になる。

ファイナルアンカー部・バックル部



作動するとアンカーやバックルが著しく縮まる。

【作業上の注意点】

作動処理を実施したインフレーターは高熱になっており火災の原因になることもあります。車上作動処理を実施する場合は、自動車メーカー等が提示している安全対策とともに、下記の内容にもご留意ください。

- エアバッグ類付近にゴミ等可燃物がないことを確認のうえ作業を開始
- 換気放置中はエアバッグ類付近から異常な発煙等がないか確認
- 異常な発煙が発生した場合は直ちに消火器等で消火活動を行うとともに、速やかに管轄の消防署および自動車再資源化協力機構 (TEL: 03-5405-6155) に連絡